

自律こそ和

初代会長/故 平澤 善四郎 筆



イマジン ロータリー

2022~2023
RIテーマ

イマジンロータリー

本年度クラブテーマ

「以和為貴」和を以て貴しとなす

創立: 1991年7月13日

会長/湊 修

幹事/熊谷 健司

会報広報委員長/熊谷 健司

■例会日/毎週金曜日12時30分 ■例会場/ホテルメトロポリタン秋田 ■事務局/秋田市中通7丁目2番1号 ホテルメトロポリタン秋田内

第1418回<今年度第8回>例会 2022年9月30日(金)

【会長の時間】

会長 湊 修



本日は高崎ガバナー公式訪問ありがとうございました。
例会に先立って面談をしていただきました。
当クラブの活動などについてお伝えしました。
またガバナーより、貴重なご意見を頂戴いたしました。
今後の活動に活かしていきたいと思っております。

9月10日の千秋花火の翌朝に行われたクリーンナップにご参加いただいた方、大変お疲れ様でした。コロナ禍で行われていなかった千秋花火も今年は開催され、千秋公園周辺にもとても多くの方が集まり、賑わっているのは良いものだなあと感じました。

9月18日には市内7ロータリーゴルフ大会がありました。

運営に携わっていただいたメンバーの方、ゴルフに参加していただいた方、本当にありがとうございました。

先日明德館高校で行われた生徒生活体験発表会に青少年奉仕委員長の吉田さんと出席してきました。今年は20名の生徒さんの発表がありました。

どの生徒さんも様々な苦難を乗り越えて前向きに頑張る気持ちが表現されていました。今回もコロナ禍という事で、放送室での発表となりましたが、皆さんとても落ち着いて聞き取りやすいお話で、最後に挨拶をする自分が一番緊張してました。

最優秀賞と優秀賞のお2人は来月行われる県大会に選出されました。

県大会では私も採点者となるので、しっかりと役目を果たしていきたいと思っております。

本日も例会に参加していただきありがとうございます。

次回もよろしくお願いたします。

【幹事報告】

通信

- *ガバナー事務所
 - ・2022-2023年度 地区年次大会ご案内中。
- *直前ガバナー事務所
 - ・地区資金一般会計決算書(案)報告
- *ハイライト米山(会場回覧中)



秋田明德館高校「生徒生活体験発表会」

お知らせ

- *10月7日(金) 理事会開催 11:30~ 3F しらかみ
- *市内7RC会員名簿で秋田西RCに訂正がございました。お手持ちの名簿をご確認ください。事務局にて訂正シールをお渡しいたします。(秋田西RC表紙: 会長幹事名の訂正)

【出席報告】

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	メークアップ
9月30日	40名	27名	13名	67.50%	6名
9月11日	40名	29名	11名	72.50%	14名
9月9日	40名	29名	11名	72.50%	0名

【講評】 RI第2540地区ガバナー 高崎恒夫 様(秋田港RC)

7月からガバナーということであちこち回っている話をしています高崎といいます。多分かなりの方が御存じだと思いますが、港ロータリークラブに入って34年ぐらいですかね。このクラブにも何回かメイクでお邪魔したりしていますし、地区の事業とかで顔なじみ方もいますし、商売の上で関係のある人もいっぱいいると思いますが、秋田故紙センターといって古新聞、古雑誌、段ボール集めて製紙会社に売るといって商売をメインにしてやっています。

大分前からガバナー予定者ということでいろいろセミナーとか勉強会だとか勉強してるわけですが、仕上げは本当は今年1月の中旬にフロリダに行って勉強するはずだったんですが、コロナでオンラインだということで自宅のパソコン相手に世界中の人がいろんなことしゃべってるのと一緒にしゃべって、こうやれということは教えないんですね。こういうことについてどう思うかということ勉強、自分で考えたり人の話を聞いたりして考えるというタイプの勉強です。ですから、こうやればいいんだとかってことではなくて、人の話をよく聞いて参考にして自分でやってくださいと、そういう勉強です。最後に、イマジネロータリーして、自分の頭で考えて何かやれというそういう会長のメッセージです。ジェニファー・ジョーンズさんっていう女のRI会長のお話でした。まあ多分ビートルズ世代の方なので、歌のイマジネから着想を得たのではないかなと思いつつ聞いてみましたが、しかし、自由な発想で何でもやってくださいと言われると、非常に広すぎて困るわけですが、具体的に数字を挙げて言ったのは、変わったタイプのクラブを2つ作ってくださいという2の数字だけで、あとは自分たちで考えてやってくださいということなんです。

まあいろいろ討論した中で、この年次計画書にも最後のページ目に書いてありますけど、イニシアチブということで、今、国際ロータリーがDEIといってそういうのをまあ毎度説明してこのとおりにやってくださいということを行っているわけです。それでこれも説明しなさいって。説明しなきゃ分からないタイプの言葉ですので、それを説明しながらクラブとか地区とかを発展させてくださいというような話でした。湊会長と熊谷幹事さんにはいろいろと当クラブでの活動の予定とかお話していただきましたけど、港クラブから時々来ているし、おたくのクラブが何をやってるかっていうのもある程度は知ってますので、何にも心配はない会長、幹事、みんなですので、さらに深めてやっていただきたいという話をして終わりました。

どういふところが変わってほしいかというところについては、DEIの一番最初のDはDIVERSITYといって、日本語に訳すと多様性ということですが、これは日本にいてピンと来ませんが、人種とか肌の色とかいろいろ変わったタイプの人がいるので差別しないでみんな認めてやってくださいというのが、まあアメリカに行きますと確かにそうだなと思います。人種、それから男女の貧富、それから性的指向というのちょっとポイントだなと思っております。最近、男の人が男の人を人生のパートナーにする、女の人が女の人を人生のパートナーにするというようなケースも、まあ前からあったんでしょうけれども、結構公になってきて、また権利といいますが、おっぴらになってきたところもありまして、そういう性的指向のことも多様性ということで認識してくださいというような話でした。これについてはですね、まあ私、6月の国際大会ということで今度はヒューストンに行ってきたわけですが、女房を連れていくわけですが、女房は英語でワイフというらしいんですけども、誰もワイフって紹介しないんですね。みんなパートナーとして、パートナーという説明。男女をワンセットでこう動く国柄ですので、偉い女の人も旦那さんを連れてくるわけですが、この人もパートナーって言ってハズバンドとは言わないんです。で、何でそういうことなのかと思うと、やっぱり男の人が男の人と一緒に暮らしている。で、これは何ですかっていうと、ワイフでもないハズバンドでもない。これを何と呼ぶかという、まあしょうがないからパートナーと呼ぶという形で、じゃあパートナーと呼んどけば問題ないということで、性的指向の変わったタイプの人でも肩身の狭い思いをしないような呼び方をパートナーという言葉に見つけたという感じでありまして、ガバナー同士ですと、じゃあ大会の時にはいつもご令室と呼んでるのはパートナーにしようかとかって話まで出ましたが、まあそこまでは日本だと自由でどっちでもいいことにしましょうということで、その地区の大会の実行委員長に任せるとい形になりましたけど、どうも世界がそういうその、性的少数者も肩身の狭い思いをしないタイプの呼び方でやっていこうというくらい多様性を認めようという世界になっています。

それから、DEIのEの方はEQUITYといって公平さですけども、これはどういう公平かという、結果の公平が一番いいかもしれませんが、とりあえず機会の公平を確保しよう。今一番チャンスに恵まれないのは発展途上国の女の子だという認識がどうもあるようでして、やっぱり女子教育、それも日本のようなとこでなくて、低開発国の女子教育に力を入れてやっていこうということのようです。やっぱり今、同じ人として生まれながら機会、成功の機会に一番恵まれないのはそこら辺じゃないかという認識があるようでして、財団のお金とかそういうところもプロジェクトとしてそういうところに余計使っていくような傾向にあります。

それから、DEIのIっていうのはINCLUSIONといって包括性と、包摂性とかって言ってみんなくるむという概念ですけど、まあ私はそんなによく分からん。要するにこう、人を爪弾きしないようなことだろうというふうに日本語的には考え



てますけど、是非やってくれというの、クラブの中でしょぼんとしてる人はいないようにクラブ運営をしてくださいと。それぞれ役目を持たせて、社会奉仕とか職業奉仕とか、自分が何かやってるんだと、クラブのためになってるんだという意識が持てるように役を割り振ってやらしてくださいと。まあ40人しかいないクラブですとみんな役やらざるを得ませんが、世界にはまだ100人とか、200人とかというクラブもあるので、そういうクラブを念頭に置いての話だと思いますけど、そういう爪弾きとか何かしょぼんと一人でというようなことのないような世の中をつくらせていただきたいと。クラブ運営もそうやっていただきたいというような話でございました。

それから、ガバナーの仕事として規定が変わったということのお話を少しして歩かないといけないということになってまして、3年に1回の規定審議会で、まあ会長は何かには通達はしてあるんですが、この機会なのでお話しておきますと、例えば秋田で秋田中央ロータリークラブとこうなると、秋田市内の方におうちがあるとか職場がある人を対象にして会員を集めてるわけですけど、今度からはその縛りはなくなりましたので、どっからでも会員候補者を引っ張ってこれるということになりました。極端な話、大曲の人でも岩手県の人でもアメリカの人でも秋田中央ロータリークラブの会員になれるという状況に今なっております。是非、ここにおうちも職場もないけれども商売上のつながりがある、あの人ならいろんな奉仕活動に理解がありそうだなという人がいたら、このクラブに引っ張って、どうですかと。昨日の大曲では半年ぐらい見習いロータリーとあって、会費取らないでやろうというような仕組みも考えてあるようですが、まあいろんなスタイルで会員の獲得の方法は広がったというふうに思いますし、それから、ひとつには志のある人が転勤して、支店長とか何かは、ここにいると支店長で長がついてますけど、本社に帰ると何とか補佐とかになってしまうとかという方もいるので、そういう方にはいろんな方法で、席だけ残してもらおうとかいろんな方法はありますけど、研究の余地はあるというような状況になりました。

それからあともう一つ変わったのは、85歳、85歳じゃないね、20年ロータリアンになると、年と足して85になれば出席義務から免除される人に自動的になると。今までは理事会にお願いして許可してもらわないとなれなかったのが、これからは自分の宣言だけでなれるということで、ずっとこう流れとして出席義務についての緩め方がだんだん緩まってる中の一つのその流れの一環だと思いますけど、結構100パーセント例会とあって厳しくやってるところはお年を召した方についてはなかなか大変なところもあるので、そこは大分緩和された感じはしております。

この地区に戻ってきて、会長方針ということで湊会長の今年のテーマ、聖徳太子以来綿々と日本の美德としてやってくる「和を以て貴しとなす」というのは、クラブ運営の基本ですので、このとおりにやっていたらいいと思いますし、時々見に来てる感じでは、確かにこのクラブは和をもってやってるなという感じはしておりますので、今までどおりでやっていたらいいのではないかと思います。

このクラブからは地区役員とかいろいろ御協力いただいている方もいっぱいおりますし、人材も豊富なので是非今後の活躍も期待しますが、会員増強の話をするすと、やはり田舎の方に行きますと会員増強どころじゃないと、今いる会員が、じいさんが死なないようにというようなことをガバナーがお願いして帰ってくるというような地区もありますし、地域もありますし、そこから比べると、まあこの秋田市の真ん中で駅前が集まってる皆さんは、周りに同業もいるし、商売の取引先のつながりもあるし、年代も年寄りから若者まで満遍なくいますので、それぞれお友達のお友達、商売上の取引の関係者の関係者ということでネットワークは広げれば幾らでも広がると思いますので、もう1、100というひとつの区切りはせば詰まっていますから、是非2割、3割という目標は私は年度として挙げませんけれども、やっぱり都市と違いますか、人の多いところ、商売の店があるところに期待をせざるを得ませんので、是非皆さんのお知り合いをロータリークラブに誘って、一緒に良いことをする仲間を増やそうというつもりでやっていたらいいかと思えます。

年に1回のと御紹介いただきましたけど、私は非公式にはもう少しお伺いするつもりでおりますので、その時は別に段の上から何かものしゃべるわけではありませんけど、仲良く飲み食いさせていただければと思います。終わります。どうもありがとうございました。



ニコニコNEWS

高崎 恒夫 ガバナー

ガバナー公式訪問のニコニコを頂戴いたしました。(5口)

松浦 新 会員

高崎ガバナー公式訪問ご苦勞様です。ご活躍、ご健勝を祈念致しております。(1口)

辻 匡人 会員

高崎ガバナー、お忙しい中、当例会にお越し頂きましてありがとうございました。(2口)

中村瑞樹 会員

大変遅くなりましたが、9/10の千秋花火へのご協賛ありがとうございました。更には、翌日の千秋公園の清浄ボランティアも、本当にありがとうございました。ドタバタ劇場もようやく落ちつきを取りもどし通常業務に邁進しております。(3口)

今週の29日月曜日、TV東京の「お堀の水全部抜く大作戦」で、千秋公園の黒門の掘りの水をぬいて生態系の調査をしました。本当はいつも千秋花火でよごしてしまっている穴門の掘りをキレイにする目的でしたが、テレビ的にはそれよりもお宝さがして！！と路線変更されてしまいました。ココリコの田中、遠藤さんと山之内すずさんが来て盛り上がりました。ハピネッツの中山君もとび入りでよかったです。TV東京では10/30、秋田テレビでは11/20の放映との事で楽しみです。(3口)

大嶋 健 会員

1年半前より、産廃処理場開業計画を立てておりました。この度、助成金も頂き、ようやく10月より開業となりました。ニコニコ！(2口)